

(様式1)

202▲年 ○月 ○日

## 記入例②

### 浜松ウエルネスアワード 2026 応募申込書 「市民健幸部門」

(あて先) 浜松市長

所在地 浜松市○○区○○町○○番地

企業または団体名 株式会社■■■

役職・氏名 浜松 太郎

浜松ウエルネスアワード 2026 「市民健幸部門」に応募します。

#### 1 取組実施者

※本社等の本拠を浜松市外に有する場合は、浜松市内の支店、営業所等を所在地・代表者等・担当者連絡先欄に記載してください。

企業又は団体の 所在地	浜松市○○区○○町○○番地
(フリガナ)	
企業又は団体名	株式会社■■■ ○○営業所
(フリガナ)	
代表者又は責任者 役職及び氏名	所長 浜松 太郎
担当者連絡先	053-○○○-○○○○

#### 2 添付資料

誓約書は必ず提出してください。推薦書の提出は任意となります。

	書類の種類	提出方法等について	提出様式
1	誓約書 (提出必須)	郵送、または窓口持ち込みのどちらかの方法により提出すること。 ※電子申請の場合は不要です。	様式2
2	推薦書 (提出任意)	・推薦者がいる場合のみ、提出すること。 ・メール、郵送、または窓口持ち込みのどちらかの方法により提出すること。	様式3

※窓口：浜松市ウエルネス推進事業本部(浜松市中央区元城町 103 番地の 2 浜松市役所本庁舎本館 6 階)

土日祝を除く 8:30~17:15

3 事業について ※各項目の枠を広げて、記載していただいて構いません。

(1) 事業内容	
事業名	家族みんなを健幸に！いきいきごはん教室
事業背景 実施経緯	近年、生活習慣病の増加や高齢化社会の進展に伴い、食生活の重要性がますます高まっている。しかし、ライフスタイルの多様化や情報過多により、適切な食事に関する知識を得ることが難しくなっている現状がある。年齢に応じた適切な食事の知識を提供することで、参加者の健康意識を高め、食生活の向上を図ることを目的としている。
目指す姿	地域の方々が年齢や家族構成に関わらず、それぞれのライフステージに合わせた栄養バランスや調理法を学び、実践できるようになること。また、教室を通じて食育の輪が広がり、健康で活力ある地域になること。
取組アクション (1～3のいずれかを選択)	<div><input checked="" type="checkbox"/> 1 疾病予防 ※主な取組を選択してください (3つまで選択可) <div><input type="checkbox"/> 適切な運動 <input checked="" type="checkbox"/> 適切な食生活 <input type="checkbox"/> 禁煙 <input type="checkbox"/> 健診・検診の受診 <input type="checkbox"/> 良質な睡眠 <input type="checkbox"/> 女性の健康</div><input type="checkbox"/> 2 介護予防・高齢者生活支援 <input type="checkbox"/> 3 その他 ( )</div>
実施内容  ※適宜様式は 変更可能	〈実施時期、場所、開催頻度など〉 〇月～〇月の●曜日 〇時～〇時 (全■回)
	〈対象者や参加人数〉 各回〇〇名 令和7年2月1日～令和〇年〇月〇日までの延べ参加者数〇名
	〈内容の詳細〉 子ども・若者向け (●歳～●歳程度) 対象：小中高生、大学生 ※小・中学生は保護者同伴 特徴：成長期の栄養ニーズ、基本的な調理スキル習得
	成人向け (●歳～●程度) 対象：若手社会人、子育て世代、中年層 特徴：忙しい生活の中での健康的な食事管理、家族の栄養バランス
	シニア向け (●歳以上) 対象：高齢者、退職後の方々 特徴：加齢に伴う栄養ニーズの変化、簡単で栄養バランスの良い料理
	プログラム 1 座学 (約●分) 実践する料理にちなんだ簡単な講座 2 調理デモンストレーション 3 調理実習・試食

実際に記入する際は、より状況がわかるよう具体的にご記入ください。

	実施期間中、講座で紹介したレシピを作り、ハッシュタグ「#いきいきごはん」をつけて SNS（X（旧 Twitter）・Instagram）に投稿すると、××ポイントを△ポイント付与
2 者以上の連携で当該事業を実施の場合  連携者とそれぞれの役割	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式会社■■■ 運営、レシピ考案</li> <li>・△△クッキングスタジオ 会場の提供</li> </ul>
(2) アピールポイント（独自性、創意工夫、先進性）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座と実習を合わせて行うため、知識の定着と再現性の高さが見込める。</li> <li>・各年代向きのレシピを紹介することで、実践のイメージがわかりやすい。</li> </ul>	
(3) 事業を通じて得られた成果（可能な限り定量的に示すこと）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ SNS への投稿で集客が伸び、後半は定員を 1～2 割程度超える応募があった。</li> <li>・ 参加者の聞き取りでも、減塩に気を付けるようになり、外食メニューの選び方も変化したなどという行動変容が見られた。</li> </ul>	
(4) 今後の展望	
<p>本企画の継続的な運営を目指し、さらに地元浜松の豊かな食材を活用することで、地域の食文化も発信し地域に根ざした食育活動を展開していきたい。また、定員超過の回もあったため、開催回数の増加と期間の延長を計画し、より多くの方々に参加機会が提供できるよう検討していく。</p>	
(5) 当該事業を紹介したホームページや SNS 等（任意）	

URL	URL <a href="https://">https: //</a>
-----	--------------------------------------

#### 4 その他参考資料

必要に応じて事業内容を紹介する写真や資料（パンフレット等）を提出してください。

写真を挿入してください	写真の説明
写真添付	○月○日 調理デモンストレーション の様子

